## 公共事業事後評価選定候補調書

1 事業概要							整理	番号	R4	_	55
事業種別				事業主	事業主体			 :県			
事業名	道路改築事業		管理主	管理主体		三沢	(市				
箇所名等	3-4-	3号 中央町金分	<b></b>	事業力	法	● 国庫補助	● 交付:	金	● 県単	<b>独</b>	
(市町村名)		(三沢市)		財源・	負担区分	●国 47% ●県	38% ●市日	町村 15	% 0そ	の他	%
事業の背景・必要性	本路線は、青い森鉄道によって東西に分断されている三沢市街地を結ぶ、重要な幹線街路である。 整備前は、三沢駅周辺を東西に結ぶ道路は県道1路線、市道2路線であったが、市道2路線は踏切による平面交差のため、立体交差している県道への交通の集中が著しく、三沢駅周辺は慢性的な交通渋滞が生じていた。 そこで、鉄道を跨ぐ跨線橋やトンネルを整備するなど新たな道路を整備することで、東西に分断されている三沢市街地内の連携強化と都市内交通の円滑化を図ったものである。										
主な事業内容 (事業量)	道路新設 L=1,564m 幅員 W=16m うち、跨線橋L=400m、トンネルL=360m										
《金銭価値化が可能な効果》 ①走行時間短縮効果 ②走行経費減少効果 ③交通事故減少効果 ④冬期間の走行速度向上による効果 想定した事業 効果 《その他の効果》 ①三沢駅周辺の渋滞緩和 ②三沢市立病院へのアクセス向上 ③上北道路へのアクセス向上 ④都市内交通の円滑化											
事業の実施経過	《事業着手》H5	<b>《</b> 拜	]地着手》	H8	《工事	善 善手》H15	《马	事業完了	7》H29		
公共事業評価の実施時期		事前評価時(年)		再評価時(	H14年)	再評価時(H19年)		再評価時(H24年)			
事業期間(事業着手~事業完了)		H5 ~	H17	H5 ~	H19	H5 ~	H23	H5	~	H	26
総事業費		12,033	百万円	12,033	百万円	10,560	百万円	10	0,750	百	万円
計画変更の実施時期		第1回計画変更(H17年)		第2回計画変	有2回計画変更(H23年)		第3回計画変更(H26年)		事後評価時(R4年) 〔最終実績〕		
事業期間(事業着手~事業完了)		H5 ~	H23	H5 ~	H26	H5 ~	H29	Н5	~	H	29
総事業費		10,560	百万円	10,750	百万円	11,320	百万円	12	2,335	百	万円
特記事項		■事業費:跨線 た。	緑橋およ	びトンネルエ	事において	、資材単価の	見直しに。	より事業	業費が:	増加し	,
# 準 横 断 図    16.00											

担当部課室名	県土整備部 都市計画課	電話番号	017 - 734 - 9682
	未上推通品 银气品 国际	E-MAIL	toshikei @pref.aomori.lg.jp